

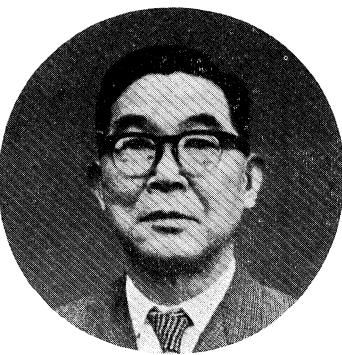
## 昭和37年度土木学会役員

副 会 長



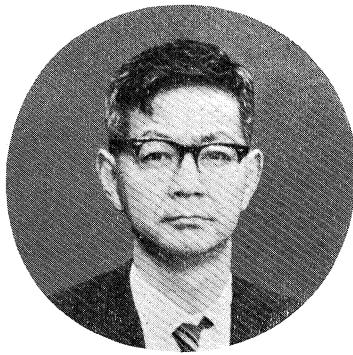
山 本 三 郎  
建設省事務次官

会 長



藤 井 松 太 郎  
日本交通技術KK取締役社長

副 会 長



岡 本 舜 三  
東京大学教授生産技術研究所

理 事



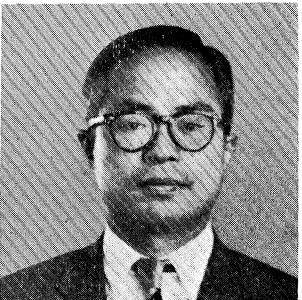
大 石 勇  
前田建設工業KK専務取締役



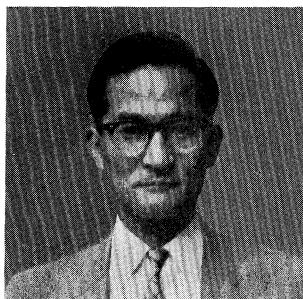
岡 部 保  
運輸省港湾局建設課長



岡 本 東 一 郎  
白石基礎工事KK常務取締役



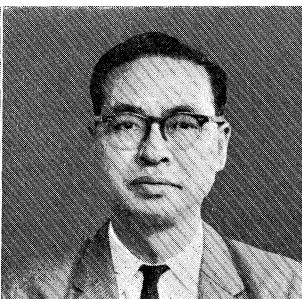
奥 村 敏 恵  
東京大学教授工学部



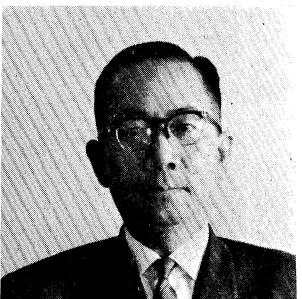
金 子 収 事  
建設省河川局治水課長



田 中 五 郎  
KK横河橋梁製作所常務取締役



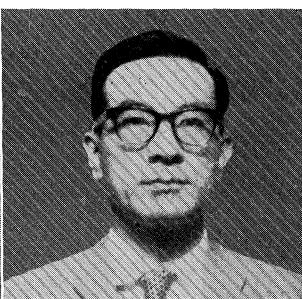
竹ヶ原 輔 之 夫  
東京都建設局道路建設本部長



長 浜 正 雄  
日本国有鉄道建設局線増課長



松 本 繁 樹  
通産省公益事業局水力課



三 野 定  
建設省道路局高速道路課長

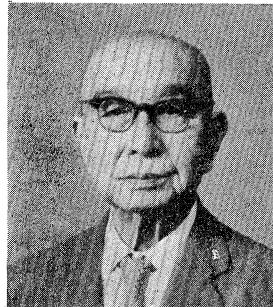


渡 辺 新 三  
名古屋工業大学教授

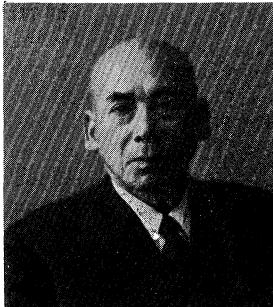


末 森 猛 雄  
専 務 理 事

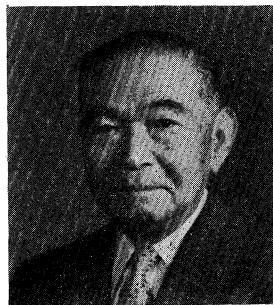
## 昭和37年度土木学会



<b>池 辺 稻 生 君</b>	明治 41 年 7 月 東京帝国大学工科大学土木工学科卒業 明治 41 年 7 月～昭和 28 年 10 月 北海道府技師 朝鮮総督府技師 小田原急行鉄道 KK 取締役 内務省復興局技師 東京市復興事業局長 東京市郊外鉄道 KK 取締役副社長 小田原急行鉄道 KK 取締役副社長	東京急行電気鉄道 KK 取締役副社長 江ノ島電気鉄道 KK 取締役社長 を経て、現在 小田急バス KK 取締役会長 東急不動産 KK 監査役 江ノ島鎌倉観光 KK 監査役 の要職におられます。 土木学会においては、昭和 9 年、10 年に常議員として学会運営のため尽力せられたのであります。
----------------------------------	---	--



<b>岩 崎 雄 治 君</b>	大正 5 年 7 月 九州帝国大学土木工学科卒業 大正 7 年 5 月～昭和 32 年 2 月 熊本県技師 熊本県土木技師兼道路技師 高知県土木技師兼道路技師 地方技師 北海道技師 土木部長 阪神上水道市町村組合管理者	等を経て、現在 朝日建設 KK 代表取締役 の要職におられます。 土木学会においては、昭和 24 年、25 年、26 年、27 年常議員、関西支部では昭和 12 年、13 年に商議員、24 年には支部長として学会運営のため尽力せられたのであります。
----------------------------------	---	---



<b>小 野 基 樹 君</b>	明治 43 年 7 月 京都帝国大学理工科土木工学科卒業 明治 43 年 7 月～昭和 18 年 6 月 宮内省 函館市水道拡張事務所 東京市技師 東京市理事 東京市水道局長 を経て、現在 米軍および諸都市水道顧問、日本水道協	会名誉会員 の要職におられます。 土木学会においては、昭和 10 年、11 年常議員として学会運営のため尽力せられたのであります。
----------------------------------	---	---



<b>大 藏 公 望 君</b>	明治 37 年 7 月 東京帝国大学工科大学土木工学科卒業 明治 42 年 12 月～昭和 21 年 4 月 鉄道院技師 満鉄理事 貴族院議員 財団法人東亜旅行社總裁 財団法人東亜研究所副總裁 調査研究動員本部總裁 を経て、現在	財團法人自転車産業協会会長 の要職におられ永らく貴族院議員として広く各方面に活躍され特に土木分野の功績大なるものがあります。
----------------------------------	--	---



<b>筧 斌 治 君</b>	明治 45 年 7 月 東京帝国大学工科大学土木工学科卒業 大正元年 8 月～昭和 28 年 5 月 内務技師 満州国国务院国道局技術處長 内務技師 岡山県土木部顧問 福岡県土木部顧問 九州大学工学部講師 長野県総合開発局長	等を経て、現在 埼玉県技術顧問 内閣総理府資源調査専門委員 社團法人日本河川協会技術委員会常任委員 科学技術庁資源調査専門委員 の要職におられます。 土木学会においては、昭和 10 年、11 年常議員として学会運営のため尽力せられたのであります。
----------------------------	--	---